

夕刊 新 城 野 日七十二月五 行發 日七十二月五 定価 一冊五錢 六冊四角 一月一元二角 半年六元五角 一年十二元

紙屑散見 (3) 赤井 嶽 男

民衆よ理解せよ 公平に行はるゝ爲に辯護士 必要を法が認めて居るの 必要を法が認めて居るの 必要を法が認めて居るの

早 春 友 常 幸 一

浴室のガラスに子供の書いてあるノメタタ批把の 葉から雨が落ちてゐる トタン屋根をふりする雨音のさうさうさうさ水仙

池 上 富 司

こゝでおありはしつていゝと底に 思つてもなほつづけてゐるやつかいさ さいてゐる、そぶり、をしめす

島木 童 謠 集 (八篇の内)

顔より大きな 法螺の貝でござる 誰も吹けぬと いふ貝でござる

元禄名妓傳 (宮野 恒彦 著)

此の聲を聞きつけて飛込 んだのは善兵衛のため萬事 の世話をしつゝある例の三内



口説き落すは良賊の張本、エボ子だけに山はない、スルト三内が。三が掛つてゐる、サア何うだ

△前六、三〇七、〇〇〇 経済市況 △八、四〇〇 経済市況 △九、〇〇〇 経済市況 △九、〇〇〇 経済市況 △九、〇〇〇 経済市況

△前六、三〇七、〇〇〇 象通報 告知事項 △九、〇〇〇 象通報 告知事項 △九、〇〇〇 象通報 告知事項

吉田眼科病院 平町紺屋町 良品廉賣に勝る 商略なし

藤原武徳師 浪界 特別 吉田虎 東家 特別 吉田虎 東家

前田醫院 院長 前田清美 植田町電話二二四

大和田醫院 電話一七〇番

井坂醫院 電話 五五九番

藤沼醫院 平町紺屋町電話五〇七

市原醫院 (入院隨意) 電話一四番

度量衡計量器 吸入用酸素素 吸入器

貸切御用命 イツテモ眞先(松崎) 三九二タクシー

高久病院 電話五二三番

大谷時計病院 電話一九番

ガス入電球 値下 次々又値下

